

50歳から
気をつけたい

带状疱疹

ワクチン接種のご案内

水痘（みずぼうそう）に感染した際に、水痘・带状疱疹ウイルスが感覚神経に潜み、加齢をはじめとした免疫力の低下により、このウイルスが増殖することでおこります。50歳以上になると発症頻度が高まり、70歳以上で更に高くなります。

日本人成人の90%以上は原因となるウイルスが体内に潜んでおり、80歳までに約3人に1人が带状疱疹になると言われています。皮疹が治った後も約2割の方に神経痛が残り、失明、耳鳴り、難聴などの後遺症が残る場合があります。患者さんの負担が大きいものなるため早期の治療が必要です。



●高齢者等带状疱疹予防接種の対象者について●

令和7年4月1日から、高齢者等带状疱疹予防接種が定期接種化されます。令和7年度の対象者は、小樽市に住民登録がある次の方となります。

1・令和7年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳又は100歳以上になる方（対象の方へは、4月上旬に個別にお知らせの文書を送付します）

2・接種日に60歳から64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方（身体障害者手帳1級相当の方）

※ワクチン自己負担額等は下記をご覧ください。

ワクチンの種類	費用（自費診療）	接種の詳細
乾燥弱毒生水痘ワクチン （生ワクチン）	対象者 1回／2,500円（税込） 対象年齢外 1回／9,900円（税込）	基本5年に1回の接種 皮下注射 発症予防効果は50～60% 持続期間は約5年程度
乾燥組換え带状疱疹ワクチン （シングリックス）	対象者 1回／9,600円（税込） 対象年齢外 1回／23,100円（税込）	2回（筋肉内に接種） 2ヶ月以上の間隔を置いて2回接種（個人差有） 持続期間は9年以上

※市民税非課税世帯または生活保護受給世帯の方は、接種日当日に接種料金（自己負担金）免除に係る書類を提示することで接種料金（自己負担金）が免除となります。不明な点は窓口へ

※接種日当日に免除に係る書類を医療機関に提示できない方は、接種料金（自己負担金）は免除になりません。また、保健所で後日の払い戻しは行いません。

※完全事前予約制！火曜日（第1・3・5は午後、第2・4は午前）のみ！

※コロナワクチン接種、前後2週間は接種できません。

対象：50歳以上
事前予約が必要です

予約受付電話番号 朝里中央病院

TEL：0134-54-6543

受付時間：月～金曜日 9：00～4：30まで 土日祝は受付不可